

1. 事業説明シート

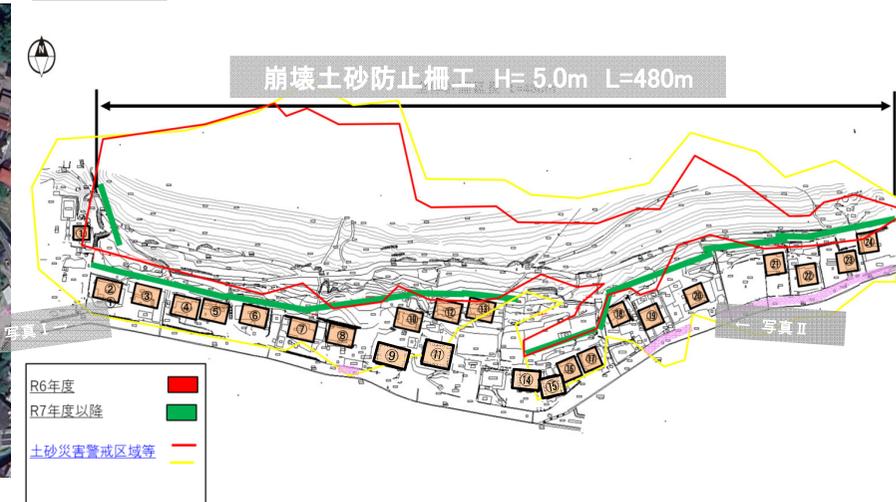
<p>事業名</p>	<p>急傾斜地崩壊対策事業 [急傾斜地保対策事業(国補)]</p>	<p>事業箇所</p>	<p>甲州市塩山上於曾</p>	<p>地区名</p>	<p>上西の1 (カミニシノイチ)</p>	<p>事業主体</p>	<p>山 梨 県</p>																																							
<p>(1) 事業の概要</p> <p>①課題・背景 上西の1地区は山梨県北東部の甲州市塩山上於曾に位置する急傾斜地であり、平成23年3月28日に土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域に指定されている。 当該斜面は平均斜面高89m、平均勾配31度の急傾斜地であり、保全対象は人家24戸、市道上於曾15号線L=100mがあり、当該斜面が崩壊した場合には、人命に影響のある災害が発生する恐れがあるため、事業の実施が急務である。</p> <p>②整備目標・効果 □主要目標 ○崖崩れ被害の防止 ・災害実績：無 ・保全人家戸数 人家24戸 > 5戸以上※ ・重要公共施設の有無：無 (保全対象=人家24戸、市道L=100m) ※評価基準値</p> <p>□副次目標 ー □副次効果 ー</p>				<p>(3) 事業の妥当性評価</p> <p>①公共関与の妥当性 (行政が行うべき事業か) 妥当 妥当でない 急傾斜地法第12条により、行政が行うことが妥当。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/></p> <p>②事業執行主体の妥当性 (県が行うべきか) 急傾斜地法第12条により、県が行うことが妥当。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/></p> <p>③経済妥当性 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/></p> <table border="1" data-bbox="1099 459 2004 678"> <tr> <td>総事業費</td> <td>760 百万円</td> <td>工期</td> <td>R7~R16</td> <td>基準年</td> <td>R6</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">経済効率性</td> <td>費用</td> <td>599 百万円</td> <td>便益</td> <td colspan="2">2,087 百万円</td> </tr> <tr> <td>建設費</td> <td>598 百万円</td> <td>一般資産被害抑止</td> <td colspan="2">1726 百万円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費</td> <td>1 百万円</td> <td>人身被害抑止</td> <td colspan="2">339 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>公共土木施設等被害</td> <td colspan="2">21 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>その他※</td> <td colspan="2">1 百万円</td> </tr> <tr> <td colspan="3">B/C</td> <td colspan="3">3.5</td> </tr> </table> <p>※その他は応急対策(家計)、人的被害(精神的損失) 費用便益比 (B/C) は1.0を超えており、経済効率性は確保されている</p>				総事業費	760 百万円	工期	R7~R16	基準年	R6	経済効率性	費用	599 百万円	便益	2,087 百万円		建設費	598 百万円	一般資産被害抑止	1726 百万円		維持管理費	1 百万円	人身被害抑止	339 百万円				公共土木施設等被害	21 百万円					その他※	1 百万円		B/C			3.5		
総事業費	760 百万円	工期	R7~R16	基準年	R6																																									
経済効率性	費用	599 百万円	便益	2,087 百万円																																										
	建設費	598 百万円	一般資産被害抑止	1726 百万円																																										
	維持管理費	1 百万円	人身被害抑止	339 百万円																																										
			公共土木施設等被害	21 百万円																																										
			その他※	1 百万円																																										
B/C			3.5																																											
<p>(2) 整備内容</p> <p>①整備内容 崩壊土砂防止柵工 H=5.0m L=480m</p> <p>②着手年度 令和7年度 ③完成見込年度 令和16年度</p> <p>④総事業費 約760百万円 (国費342百万円(4.5/10)、県費342百万円(4.5/10)、その他76百万円(1/10))</p> <p>⑤年度別の整備内容 (事業費)</p> <table border="1" data-bbox="230 1045 1099 1134"> <tr> <td>令和7年度</td> <td>地形測量、地質調査、詳細設計</td> <td>30百万円</td> </tr> <tr> <td>令和8年度</td> <td>用地測量、用地取得、立木補償</td> <td>10百万円</td> </tr> <tr> <td>令和9~16年度</td> <td>崩壊土砂防止柵工</td> <td>720 百万円</td> </tr> </table>				令和7年度	地形測量、地質調査、詳細設計	30百万円	令和8年度	用地測量、用地取得、立木補償	10百万円	令和9~16年度	崩壊土砂防止柵工	720 百万円	<p>④事業実施・規模の妥当性 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 地形状況を考慮し、必要最小限の規模とした。</p> <p>⑤整備手法の有効性 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 地形・地質状況から最も効果的・経済的な工法とした。</p> <p>⑥環境負荷等への配慮 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 環境負荷の少ない工法を採用する。</p> <p>⑦事業計画の熟度 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 地元要望に基づいており、甲州市から受益者負担金の同意は得られている。</p> <p style="text-align:right">総合評価 [貢献度ランク：b]</p>																																	
令和7年度	地形測量、地質調査、詳細設計	30百万円																																												
令和8年度	用地測量、用地取得、立木補償	10百万円																																												
令和9~16年度	崩壊土砂防止柵工	720 百万円																																												
<p>※記載内容は見込みであり、確定したものではありません。</p> <p>⑥既整備内容・期間・事業費 ・未整備</p>				<p>(4) 事業位置図等</p> 																																										

2. 添付資料シート

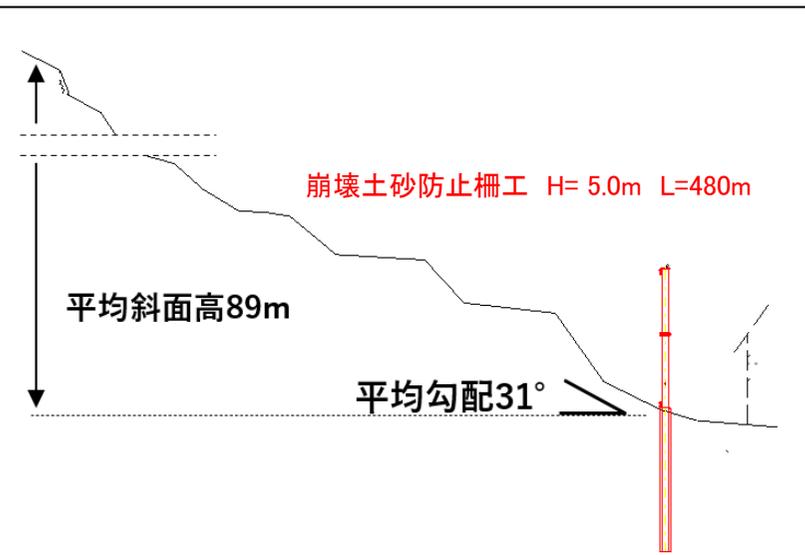
斜面鳥瞰図



平面図



標準横断面図



写真

